


【資料2】

デザイン監修まとめ (報告事項)

< (仮称) 西部公園 >




①照明灯(スポット4基)


⑱プランター (6基)
公園の境界と植栽として設置。車両乗入部はキャスター付きにし、緊急時に動かせるようにする。



⑲サークルベンチ(2基)
公園側へ内向きに座れるよう設計。盛り土せず芝生の上に植樹。脚部コンクリートで芝生の縁を維持管理しやすくする。



⑳植栽 (※イメージはヤマボウシ(常緑))
※樹木は地元住民の方々と今後決めていく予定です。



㉑インターロッキング舗装(透水性)

㉒芝 (野芝)
耐寒性、維持管理面で野芝を選定。



㉓アスレチック遊具
子ども会希望のアスレチック系遊具。

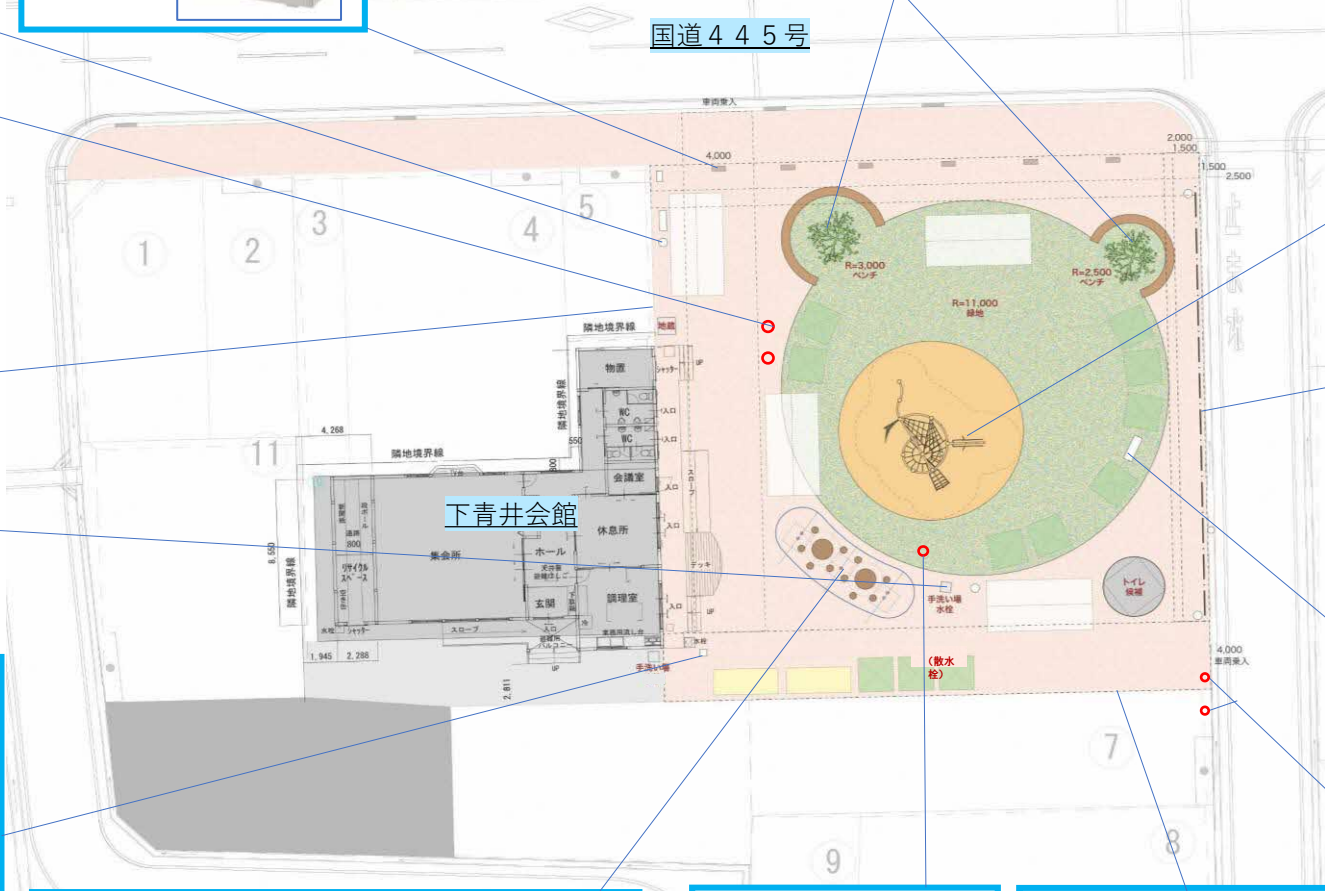


②耐震性貯水槽(40㎡)

③境界フェンス
西側隣地との境界。

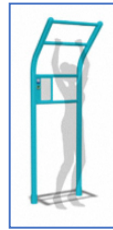


④手洗い場(2基)






⑩横断防止柵 (H=800)
メッシュフェンス(ダークブラウン)
※イメージ



㉔健康遊具(1基)




⑤ソーラー照明 (1基)
⑥防犯カメラ




⑦東屋 (パーゴラ)
10人着座可能。3m×9m
⑧テーブルセット
東屋に合わせてデザイン
※パーゴラ下に設置。

※イメージ



⑨かまどスツール(2基)
耐久性・耐火性に優れ、コンパクトで調理しやすい。
トイレから離れた位置に配置。



⑩目隠しフェンス(H=1500)
※イメージ
PHブラインド PNブラインド
XW-1500-M(PH15ブラインド)
パンチングメッシュの裏面にフラット仕様です。
パンチングメッシュの裏面にフラット仕様です。



㉕車止め
上下収納式。

※現時点での設計案のため変更になる場合があります。

< 河川・階段基本設計(八代河川国道事務所) >

- ・基本設計についてデザイン監修を受け、制約条件をふまえ、階段護岸等の基本的な配置計画を検討しました。
- ・令和8年度は国・県・市の設計・施工・維持管理に関する役割分担を決める予定です。
- ・また、詳細設計について引き続きデザイン監修を受ける予定です。



青井阿蘇神社地区周辺3次元モデル作成範囲



青井地区整備イメージ(水辺テラスから青井阿蘇神社側を望む)



青井地区整備イメージ(パラペット天端から青井阿蘇神社側を望む)

整備イメージは、今後の検討により変更となる可能性があります。



青井地区整備イメージ(市道から球磨川側を望む)

<(仮称)紺屋町公園>

■紺屋町公園(仮)デザイン検討の進捗報告

□公園の考え方

- ・雨水浸透を促し流出を抑制する流域治水の一環としての公園
- ・市街地から山田川までつながるグリーンモールとしての公園
- ・公民連携で公園周辺や区画整理全体の価値を高める公園

□デザインの考え方

- ・せきれい保育園の視察より
築山+植栽：公園の安全性、子どもの遊び場
多様な植栽：グリーンモールの拠点
防災井戸：夏場の水遊びにも使用
- ・中心市街地を流れる球磨川を引用した構成(右写真)
人吉の川の流れを参考に、線形・勾配を変化させる
中州：中川原公園、左岸石積：人吉城跡、築山：村山台地、
飛石：大橋・人吉橋、防災井戸：胸川



→地形や植栽については模型にて確認

- 北側道路正面のエントランス
・キッチンカー1台分のスペース

- 公園を囲み安全性を確保する築山
・子どもの遊び場としての利用
・石材ベンチ・植栽を配置

- 植栽とあわせて石材ベンチ

- 流出口の石積みによる勾配の緩和

- 流入口の石積みによる勾配の緩和

- 植栽とあわせて石材ベンチ
- 中州を越える飛石の動線

- 防災井戸
・日常的な水の流れをつくる
・夏場の水遊びにも使用

- かまどベンチ
・日常的には公園の見守りベンチ
・非常時には広場、民地と連携使用

